

教育方針

長崎県及び佐世保市の教育方針に基づき、本校の歴史と伝統及び「海光る町学園」の共育目標をふまえ、地域・家庭の実情並びに児童の実態に即して、人間性豊かで21世紀をたくましく生き抜くために、自主性と社会性に富んだ児童の育成をめざす。そのため、全職員が教育者としての使命感と責任を自覚し、深い教育愛と優れた指導力を身に付け、一致協力して本校教育の充実・発展に努める。

小佐々中・楠栖小・小佐々小3校地域連携
◇海光る町学園運営協議会
◇地域学校協働本部
◇海光る町学園連絡会

学校教育目標

ふるさとに誇りをもち、
未来をたくましく生き抜くために、
本気で学ぶ子どもの育成

めざす学校像

- みんなが安心できる学校
- みんなが学ぶ意欲のある学校
- 地域とともに輝く学校

めざす子ども像

- 思いやりに満ちたやさしい子
- ふるさとを愛し、夢を持って
本気で学ぶ子
- あきらめず、たくましく行動する子

めざす教師像

- わかる授業にこだわり、学び続ける教師
- 子どもの未来の姿を語り合う教師
- 地域・保護者・児童・同僚に
敬愛される、人間性豊かな教師

令和7年度 短期的目標

「安心して学べる環境で、自他の学びの深まりを実感させること」

友だちや周りの人に対する相手意識をもたせ、優しい言葉遣いを指導する。
学ぶことの楽しさを実感できる授業づくりに徹する。
自らの課題に対して、やりきることの心地よさと成就感を感じさせる。

具体的努力事項

徳

- 生徒指導の充実（相手意識の涵養）
 - ・明るいあいさつ
 - ・はっきりとした返事の日常化
 - ・下足室・トイレの靴やスリッパ
 - ・「優しい言葉遣い（あったか言葉）」「言葉遣いのTPO」
- 道徳教育の充実
 - ・考え議論する道徳の推進
- 特別活動の充実
 - ・異年齢集団での取組の推進。
- 特別支援教育の充実
 - ・要配慮児童の特性理解と、その特性に応じた適切な支援
 - ・特別支援教育コーディネーターを中心に、全校的な支援の充実

知

- 学習規律の醸成・徹底
 - ・話を聞く姿勢、態度
 - ・聞きたい、考えたいと子どもが思うような活動・発問
- 「めあて」と「まとめ・たしかめ（振り返り）」のつながりを意識した日々の授業実践
 - ・主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善
 - ・基礎基本の学力を定着させるための全校的な取組の推進
 - ・国語辞典を日常的に引く機会
 - ・読解力育成（RSについての実践を授業に必ず落とし込む。）
- 授業と家庭学習をつなぐ
 - ・学年に合った質と量による家庭学習の定着。
 - ・AIドリル（端末の有効活用）
- ふるさと教育の充実
 - ・CSの強みを生かした教育実践

体

- 「耐性」の指導
 - ・がまんすることの大切さ
 - ・子どもががんばったときの賞賛を常に行う
- 「時間厳守」「ルールを守る」
 - ・時計を意識して行動
 - ・ルールを守ることは、自分を守り、誰もが気持ちよいことを実感させる
 - ・教師自身が時間とルールを守る（授業の始め・終わり）
- 健康教育の充実
 - ・健康に対する意識の向上
- 清掃指導の徹底
 - ・「無言掃除」が最終目標
 - ・清掃手順をしっかりと教えることから。